

【重要】令和3（2021）年度第2学期の授業について

教務委員長

国際文化研究科の令和3年度第2学期の授業は、オンラインと対面のいずれかで行うことになりました。（ただし東北大学のBCPが現在の2から3以上に引き上げられた場合は原則オンラインになります。）授業形態の詳細については担当教員から説明を受けてください。国際文化研究科の授業の履修方法などについて以下で説明しますので、よく読んで、間違いのないように手続きを行ってください。

1. オンライン授業のいくつかの形態と受信方法について

オンライン授業には、以下のような実施方法があります。

- (1) 教員が講義する様子を自分でビデオに撮影し、Google Classroom、Google Drive、YouTube 等で公開し、学生がそれを視聴する形。視聴は授業時間以外でも可能。（オンデマンド授業）
- (2) 教員がウェブ会議システム（Google Meet、Microsoft Teams 等）を使って「会議」を設定し、学生がリアルタイムでその会議に参加する形。学生の発言も可能。（リアルタイム授業）
- (3) 動画等は用いず、教員が講義資料（文書ファイルやスライド等）を Google Classroom にアップするか、学生のメールアドレスに添付ファイルで送付し、学生からも同様の仕方で応答を送る。（資料配布授業）

*どの形態の授業になるかは、授業の担当教員が受講学生のインターネット環境を考慮に入れて決定します。

*オンライン授業の受信方法の詳細については、以下のリンク内の「学生向けの情報」を参照してください。

<https://sites.google.com/view/teleclass-tohoku/>

2. オンライン授業を受講する場所について

オンライン授業を受講する場所は、原則として自宅です。

やむをえない場合、研究科の教室等を受信用自習室として授業を受けることができます。受信用自習室の利用を希望する方は事前に教務係（int-kkdk@grp.tohoku.ac.jp）に申し出てください

3. 受講の申し込みについて

受講を希望する授業の担当者（共通科目等は代表者）へ、初回授業日の前々日までに受講を希望することを、DC メールで連絡します。（前々日に間に合わない場合は前日でも構いません）また、第2回目の授業から参加する場合も同様です。

各授業の受講希望の申し込み先のメールアドレス一覧表は、準備が出来次第、研究科ホームページに掲載する予定ですので、そちらで確認してください。（メールアドレスは、非常勤講師の先生以外は配付される『学生便覧』の巻末にも掲載されています。）

4. 履修登録について

履修登録は教務係窓口ではできません。学務情報システムで登録し、また履修届を Google フォームで教務係に提出します。詳しくは、研究科ホームページに掲載される履修登録の流れを参照してください。

5. 入構申請について

各講座の院生室・資料室、教室、印刷室など出入り口に QR コードが貼ってある部屋を使用する場合は、入退室時に QR コードを各自のスマートフォンで読み取り、必要な操作を行ってください。

※上記のシステムへの対応が困難な場合は、入構の都度「入構申請フォーム」を提出してください。（<https://forms.gle/gfTYdGQ2MJPH1aaL8>）

6. オリエンテーションについて（令和3（2021）年10月入学者）

（1）新入生には『学生便覧』をはじめとする各種の説明資料が送付されますので確認してください。一部は研究科ホームページに掲載されます。特に『学生便覧』には、学習・研究や、学生生活に関する重要事項が書かれていますので、よく読んでください。

（2）研究科全体の新入生オリエンテーションについては、パワーポイントスライドによる説明が9月29日（水）10：00に研究科ホームページにアップされますので、視聴してください。

（3）講座・コースのオリエンテーションについては、講座・コースからの指示に従ってください。

7. その他

状況の変化に応じて、新しい情報がアップされます。研究科ホームページと DC メールを1日1回は必ずチェックしてください。